

2020年度事業計画書

1 展示活動事業 平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力を行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1) 企画展示

1) 春～夏季企画展

企画展「平山郁夫 ふるさと広島を描く」前年度より継続

4月1日(水)～6月23日(火) (2020年3月7日(土)より継続)

展示場所: 展示室 2、3、5

2) 夏季企画展

夏休み企画コーナー展「荻野慎諧 3D 骨格展」(仮称)

7月11日(土)～8月31日(月)

展示場所: カフェ「キャラバンサライ」

3) 秋～冬季企画展

① 企画展「平山郁夫の足跡をたどる 日本の古社寺と文化財保護」

6月27日(土)～12月27日(日)

展示場所: 展示室 2、3、5、6

② コーナー展示: 「平山美知子展」(仮称)

10月26日(月)～12月27日(日)

展示場所: 展示室 5

4) 次年度繰越企画展

企画展「祈りの形」(仮称) 次年度継続事業

2021年3月6日(土)～3月31日(水)

展示場所: 展示室 2、3、4、5

(2) 貸出展示(展覧会名称や期間、内容等は変更となる場合がある)

1) 「世界遺産 敦煌」展(仮称)への貸出 前年度より継続

貸出先: 平山郁夫美術館(広島県瀬戸田町) 期間: 2019年12月2日(月)～2020年4月15日(水)

内容: 絵画 17点、コレクション 13点

2) 「平山郁夫 シルクロードコレクション」展(仮称)への貸出 (朝日新聞社 巡回展)

貸出先: 茨城県立近代美術館(茨城県) 期間: 2020年4月25日(土)～6月14日(日)

内容: 絵画約 50点、約 180点

3) 「アジア文明展」(仮称)への貸出

貸出先: 山東省博物館 期間: 2020年4月末～10月末

内容: コレクション 46点

4) 「平山郁夫」展(仮称)への貸出 (中国 巡回展)

貸出先: 長沙 期間: 2020年6月1日(月)～8月31日(月)

内容: 絵画 6点、コレクション約 200点

5)「シルクロードのガラス」展(仮称)への貸出

貸出先:敦煌研究院 期間:2020年7月18日(土)~10月16日(金)

内容:ガラス約350点

6)「女神」展(仮称)への貸出

貸出先:古代オリエント博物館 期間:2020年10月3日(土)~12月13日(日)

内容:コレクション約50点

7)「平山郁夫 日本の心」展(仮称)への貸出

貸出先:さくら市ミュージアム(栃木県) 期間:2021年1月23日(土)~3月14日(日)

内容:平山郁夫絵画(日本の題材)約80点

8)「平山郁夫」展(仮称)への貸出(中国 巡回展)

貸出先:四川博物院 期間:2021年1月~3月

内容:絵画6点、コレクション約200点

(3)主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開 /収蔵品デジタルアーカイブ(タッチパネル式)の運用

(4)「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年1回)

(5)民族衣装体験コーナーの設置(展覧会により内容変更)

(6)DVD「平山郁夫シルクロードへの想い」の放映

(7)音声ガイド、Facebook、Twitterの運用

(8)地域ボランティア組織「いくみ会」との連携

2 調査研究および助成事業 平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。

(1)収蔵品に関する調査研究

1)平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化

内容:平山郁夫氏本画(表紙絵)、習作、下図、スケッチブック等

2)収蔵品の調査研究およびデータベース化

内容:中国ほかシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究およびデータベース化

*館外の専門家と共同調査(中国・西域等の収蔵品)

(2)海外調査研究に対する助成

・大学生、大学院生、専門家のシルクロードに関する調査研究を支援1名

・シルクロード関連の研究者の招聘

(3)紀要の制作と頒布

3 普及事業 平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。

(1)展覧会に関する講演会、シンポジウムの開催(年2回)

(2)体験教室の開催(年2回) 地元創作作家に講師を依頼(おらんうーたん連携事業)

- (3)鑑賞ワークシート(みどころ MAP)の作成
- (4)ギャラリートークの実施 各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施する
- (5)コンサートの開催(年1回)
- (6)シルクロード研究会の開催(年1回/平山郁夫アトリエ)

4 青少年教育普及事業 美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。

- (1)地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作
- (2)青少年向け(ワークショップ)企画(年3回)
- (3)特別企画「化石発掘体験」

7月18日(土)～8月2日(日)(7/11、12 プレ開催、火・水曜休み)開催

化石発掘体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。

(4)教育普及事業

1)第14回平山郁夫絵画教室

教育委員会の協力を得て、美術館の地元小学生を対象とした第14回絵画教室を開催。

講師は東京芸術大学に講師を依頼。北杜市立高根東小学校にて開催予定。

2)北杜市立長坂小学校との連携展示(前年度継続事業)

町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。

名称:キッズ・サライプロジェクト 会場:北杜市立長坂小学校

3)山梨県立北杜高校ギター部演奏会

地元高校生による演奏会を実施する。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。

(5)ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成

来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する。

5 地域連携事業 地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。

- (1)絵手紙コンテスト(山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用)の実施
- (2)地域の協議会等への参加
- (3)「ワイン&クラフトフェスタ」の開催(9月下旬～10月上旬)
- (4)地域の連携した実行委員会として助成金の交付を申請
- (5)アトリップ(認知症対策としての対話型アート観賞プログラム)の実施

6 販売促進事業 ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。

(1)所蔵品による販売品の製作

- (2)2Fラウンジにおけるカフェ「キャラバンサライ」の運営 2020年4月25日(土)～12月2日(水)営業

(3) ホームページにおける販売品の充実

(4) 館外展覧会における委託販売

(5) ふるさと納税返礼品への参画

7 その他目的を達成するために必要な事業

2021年度事業計画書

(*)印は、文化庁の補助金申請対象事業

※ 新型コロナウイルス感染症次第では、事業内容の変更を検討

1 展示活動事業

平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力をを行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1) 企画展示(館内展)

1) 春～夏季企画展

企画展「祈りのかたち」 前年度より継続

4月1日(木)～6月22日(火) (2021年3月6日(土)より継続)

展示場所: 展示室 2、3、5

2) 夏季企画展

夏休み企画化石展(仮称) (*)

7月10日(土)～8月31日(月) (仮)

展示場所: カフェ「キャラバンサライ」

3) 夏～冬季企画展

① 企画展「故郷の風景」

6月26日(土)～12月27日(月)

展示場所: 展示室 2、3、5B

② コーナー展示: 「早野恵美展」(仮称)

9月25日(土)～10月31日(日)

展示場所: 展示室 5、カフェ「キャラバンサライ」

4) 次年度繰越企画展

企画展「悠久のシルクロード」(仮称) 次年度継続事業

2022年3月5日(土)～3月31日(木)

展示場所: 展示室 2、3、5B

(2) 貸出展示(館外展/展覧会名称や期間、内容等は変更となる場合がある)

1) 「シルクロード」展(仮称)への貸出

貸出先: ハウステンボス美術館(長崎県)

期間: 2021年9月頃～2021年11月頃(詳細未定)

内容: 絵画13点、コレクション74点

2) 「青の弥勒」展(仮称)への貸出

貸出先: 東京藝術大学大学美術館

期間: 2021年9月11日(土)～2021年10月11日(月)

内容: コレクション 約10点

3) 「アジアの女神たち」(仮称) 展への貸出

貸出先: 龍谷ミュージアム(京都府)

期間: 2021年9月18日(土)～2021年11月23日(火・祝)

内容: コレクション 約30点

4) 「平山郁夫-日蓮と仏教の旅-」展(仮称) への貸出

貸出先: 身延山久遠寺宝物館(山梨県)

期間: 2021年9月17日(金)～2021年10月20日(水)

内容: 絵画 約5点

5) 「女神繚乱-時空を超えた女神たちの系譜-」(仮称) への貸出

貸出先: 古代オリエント博物館(東京都)

期間: 2021年10月2日(土)～2021年12月5日(日)

内容: 絵画 約5点、コレクション 約20点

6) 「平山郁夫」展(仮称) への貸出

貸出先: 平等院ミュージアム鳳翔館(京都府)

期間: 2021年10月初旬～2021年12月初旬(詳細未定)

内容: 絵画 約5点

7) 「アジア文明展」(仮称)への貸出(前年度事業から巡回)

貸出先: 湖南省 期間: 2021年7月8日(木)～10月8日(金)

内容: コレクション 46点

8) 「平山郁夫」展(仮称)への貸出(中国 巡回展)

貸出先: ①寧波博物館 期間: 2021年4月～6月

②広州海事博物館 期間: 2021年夏

③山西博物館 期間: 2021年11月～2022年3月

内容: 絵画6点、コレクション約200点

9) 「シルクロードのガラス」展(仮称)への貸出

貸出先: 敦煌研究院 期間: 2021年7月～10月

内容: ガラス約350点

(3) 主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開

(4) 「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年1回) (*)

(5) DVD「平山郁夫シルクロードへの想い」の放映

(6) Facebook、Twitter の運用

(7) 地域ボランティア組織「いきみ会」との連携

(8) Wi-Fi 環境の整備(後期)及び活用 (*)

(9) 解説の多言語化及び解説パネルの作り直し（*）

※民族衣装コーナー及び音声ガイド、タッチパネルによる収蔵品紹介は、新型コロナの影響で実施なし

2 調査研究および助成事業

平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。

(1) 収蔵品に関する調査研究

1) 平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化

内容: 平山郁夫氏本画(表紙絵)、習作、下図、スケッチブック等

2) 収蔵品の調査研究およびデータベース化

内容: 中国ほかシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究およびデータベース化

* 館外の専門家と共同調査(中国・西域等の収蔵品)

(2) 海外調査研究に対する助成

・大学生、大学院生、専門家のシルクロードに関する調査研究を支援1名

・シルクロード関連の研究者の招聘

(3) 紀要の制作(4号5号合併号)（*）

(4) 収蔵品のデジタルアーカイブの構築及び公開発信（*）

(5) 収蔵作品の冊子制作（*）

(6) 平山郁夫記録データ(VHS や 8mm)のデジタル化（*）

3 普及事業

平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。

(1) 展覧会に関する講演会、シンポジウムの開催(年2回)（*）

(2) 体験教室の開催(年2回) 地元創作作家に講師を依頼(おらんうーたん連携事業)

(3) 鑑賞ワークシート(みどころMAP)の作成

(4) ギャラリートークの実施 各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施する

(5) コンサートの開催(年1回)

(6) シルクロード研究会の開催(年1回/平山郁夫アトリエ)

4 青少年教育普及事業

美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。

(1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作

(2) 青少年向け(ワークショップ)企画(年3回)

(3) 特別企画「化石発掘体験」(＊)

7月10日(土)～8月8日(日) 開催(仮)

化石発掘体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。

(4) 教育普及事業

1) 第14回平山郁夫絵画教室(2020年度未実施分を開催予定)（*）

教育委員会の協力を得て、美術館の地元小学生を対象とした第14回絵画教室を開催。

講師は東京芸術大学に講師を依頼。北杜市立高根東小学校にて開催予定。

2) 北杜市立長坂小学校との連携展示(前年度継続事業)

町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。

名称:キッズ・サライプロジェクト 会場:北杜市立長坂小学校

3) 山梨県立北杜高校ギター部演奏会

地元高校生による演奏会を実施する。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。

(5) ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成

来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する。

5 地域連携事業

地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。

(1) おうち de 絵手紙コンテスト(山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用)の実施

(2) 地域の協議会等への参加

(3) 「ワイン&クラフトフェスタ」の開催(9月下旬~10月上旬) (*)

(4) 山梨県及び他美術館と連携し、文化庁の補助金「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業(旧:博物館等を中核とした文化クラスター推進事業)」に申請 (令和2~6年度の5ヵ年継続計画)

(5) アートトリップ(認知症対策としての対話型アート観賞プログラム)の実施 (*)

(6) 地域連携「E-Bike」事業に関して、自転車置き場を設置し充電が可能となるよう協力する。 (*)

(7) 市内アートイベント「HOKUTO ART PROGRAM」との連携 (*)

(8) 地域と連携した商品開発 (*)

6 販売促進事業

ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。

(1) 所蔵品による販売品の製作

(2) 2F ラウンジにおけるカフェ「キャラバンサライ」の運営 2021年4月24日(土)~12月2日(木)営業

(3) ホームページにおける販売品の充実

(4) 館外展覧会における委託販売

(5) ふるさと納税返礼品への参画

(6) キャッシュレス決済機能の導入 (*)

7 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 防水工事、展示スペース改修、及び芝の張替え、セキュリティ強化改修の着手 (*)

(2) ISDN 撤退に向け、電話機等の通信機器類を段階的に取替える (*)

(3) LED スポットライトの導入 (*)

2022年度事業計画書

(*)印は、文化庁の補助金申請対象事業

※ 新型コロナウイルス感染症次第では、事業内容の変更を検討

1 展示活動事業

平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力をを行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1) 企画展示(館内展)

1) 春～夏季企画展

企画展「平山郁夫 仏教の来た道-前編-」前年度より継続

4月1日(金)～9月13日(火)(2022年3月26日(土)より継続)

展示場所: 展示室2、3、5

2) 夏季企画展

夏休み企画化石展(仮称) (*)

7月9日(土)～8月31日(水)(仮)

展示場所: カフェ「キャラバンサライ」

3) 秋季企画展

企画展「平山郁夫 仏教の来た道-後編-」

9月17日(土)～12月27日(火)

展示場所: 展示室2、3、5

4) 次年度繰越企画展

企画展「平山郁夫 シルクロードの旅路」(仮称) 次年度継続事業

2023年3月18日(土)～3月31日(金)

展示場所: 展示室2、3、5

(2) 貸出展示(館外展/展覧会名称や期間、内容等は変更となる場合がある)

《国内》

1) 「平山郁夫生誕90周年記念 悠久のシルクロード～古代エジプトから天平さらに現代に受け継がれる美仏まで」展

貸出先: 沖縄県立博物館・美術館

期間: 2022年4月5日(火)～未定

内容: 絵画 13点、コレクション 74点

2) 「平山郁夫」展(仮称)への貸出

貸出先: パラミタミュージアム(三重県)

期間: 2022年4月2日(土)～6月5日(日)

内容: 絵画 52点

3) 「平山郁夫が描いた「奥の細道」-松尾芭蕉がみた石巻-」展（仮称）への貸出

貸出先：石巻市博物館（宮城県）

期間：2022年5月20日（金）～6月26日（日）

内容：絵画 約6点

4) 「平山郁夫」展（仮称）への貸出

貸出先：奈良県立万葉文化館

期間：2022年7月16日（土）～8月28日（日）

内容：絵画 55点

5) 「ヒンドゥーの神々の物語」展への貸出

貸出先：岡山市立オリエント美術館

期間：2022年7月16日（土）～9月11日（日）

内容：コレクション 18点

6) 「平山郁夫」展（仮称）への貸出

貸出先：平山郁夫美術館（広島県）

期間：2022年9月17日（土）～11月27日（日）

内容：絵画 約30点、コレクション 約30点

7) 「ヒンドゥーの神々の物語」展への貸出

貸出先：古代オリエント博物館（東京都）

期間：2022年9月23日（金・祝）～11月27日（日）

内容：コレクション 18点

8) 「平山郁夫」展（仮称）への貸出

貸出先：佐世保市博物館 島瀬美術センター（長崎県）

期間：2022年11月3日（木）～12月25日（日）

内容：絵画 42点

9) 「魅惑の陶器 ウズベキスタン」展（仮称）への貸出

貸出先：横浜ユーラシア文化館（神奈川県）

期間：2022年11月中旬～2023年2月中旬（詳細未定）

内容：コレクション 約34点

《海外》

10) 「アジア文明展」(仮称)への貸出(前年度事業から巡回-1)

貸出先: 四川博物院 期間: 2022年1月25日(火)～4月25日(月)

内容: コレクション 46点

11) 「シルクロード」展(仮称)への貸出 (前年度から巡回-2)

貸出先:蘇州呉文化博物館 期間 2022年5月～7月

内容:絵画6点、コレクション約200点

12) 「シルクロードのガラス」展(仮称)への貸出(前年度から巡回-3)

貸出先:①北京清華大学芸術博物館 期間:2022年1月25日(火)～5月5日(木)

②西安博物院 期間:2022年5月18日(水)～8月

③長沙博物館 期間:2022年9月～12月

内容:ガラス約350点

(3) 主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開

(4) 「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年1回) (*)

(5) DVD「平山郁夫シルクロードへの想い」の放映

(6) Facebook、Twitter、Instagramの運用

(7) 地域ボランティア組織「いくみ会」との連携

(8) Wi-Fi環境の活用及び作品解説のQR化 (*)

(9) 解説の多言語化及び解説パネルの作り直し (*)

※民族衣装コーナー及び音声ガイド、タッチパネルによる収蔵品紹介は、新型コロナの影響次第で実施を検討

(10) 美術館案内動画の制作及び公開 (*)

2 調査研究および助成事業

平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。

(1) 収蔵品に関する調査研究

1) 平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化

内容:平山郁夫氏本画(表紙絵)、習作、下図、スケッチブック、挿図等

2) 収蔵品の調査研究およびデータベース化

内容:ガンダーラ・アフガニスタン・中国などのシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究および、データベース化(館外の専門家と共同調査)。

(2) 紀要の制作(5号)

(3) 収蔵品のデジタルアーカイブの構築及び公開発信 (*)

(4) 平山郁夫記録データ(VHSや8mm)のデジタル化の継続 (*)

(5) 収蔵品データベースの移行 (*)

3 普及事業

平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。

(1) 展覧会に関する講演会、シンポジウムの開催(年2回) (*)

(2) 体験教室の開催(年2回) 地元創作作家に講師を依頼(おらんうーたん連携事業)

(3) 鑑賞ワークシート(みどころMAP)の作成

- (4) ギャラリートークの実施 各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施
- (5) コンサートの開催(年1回)
- (6) シルクロード研究会の開催(年1回/平山郁夫アトリエ)

4 青少年教育普及事業

美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。

- (1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作
- (2) 青少年向け(ワークショップ)企画(年3回)
- (3) 特別企画「化石発掘体験 2022」(*)

7月9日(土)～8月7日(日) 開催(仮)

化石発掘体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。

(4) 教育普及事業

- 1) 第14回平山郁夫絵画教室(2020年度未実施分を開催予定)
教育委員会の協力を得て、美術館の地元小学生を対象とした第14回絵画教室を開催。
講師は東京芸術大学に講師を依頼。北杜市立高根東小学校にて開催予定。
- 2) 北杜市立長坂小学校との連携展示(前年度継続事業)
町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。
名称:キッズ・サライプロジェクト 会場:北杜市立長坂小学校
- 3) 山梨県立北杜高校ギター部演奏会
地元高校生による演奏会を実施。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。
- 4) ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成
来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する。
- 5) 小中学生を対象とした「シルクロード読本(第4号)」(仮称)の準備(次年度に制作及び頒布)

5 地域連携事業

地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。

- (1) おうち de 絵手紙コンテスト(山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用)の実施
- (2) 地域の協議会等への参加
- (3) 「ワイン&クラフトフェスタ」の開催(9月下旬～10月上旬) (*)
- (4) 山梨県及び他美術館と連携し、文化庁の補助金「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業(旧:博物館等を中核とした文化クラスター推進事業)」に申請(令和2～6年度の5ヵ年継続計画)
- (5) アートトリップ(認知症対策としての対話型アート観賞プログラム)の実施 (*)
- (6) 地域連携「E-Bike」事業に関して、自転車置き場を設置し充電が可能となるよう協力する。 (*)
- (7) 市内アートイベント「HOKUTO ART PROGRAM」との連携 (*)
- (8) 地域と連携したワイン商品開発 (*)
- (9) 北杜市教育委員会より「みのるコレクション」と題する仏頭等の寄託を受け展覧に活用。
- (10) 貸し会場事業として、マルシェ等の開催(風のマルシェ、Xmasマーケット等)
- (11) 地域と協働したツアーの造成(モニタリング) (*)

6 販売促進事業

ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。

- (1) 所蔵品による販売品の製作
- (2) 2F ラウンジにおけるカフェ「キャラバンサライ」の運営 2022年4月23日(土)～12月2日(金)営業
- (3) ホームページにおける販売品の充実
- (4) 館外展覧会における委託販売
- (5) 酒類販売免許の取得及び酒類の販売
- (6) キャッシュレス決済機能の導入及び活用 (*)

7 その他目的を達成するために必要な事業

- (1) 階段通路の手摺造成 (*)
- (2) 外階段横のポール式 LED 照明の造成 (*)

2023年度事業計画書

(*)印は、文化庁の補助金申請対象事業

※ 新型コロナウイルス感染症次第では、事業内容の変更を検討

1 展示活動事業

平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力をを行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1) 企画展示(館内展)

1) 春～夏季企画展

特別企画展 中国巡回展帰国記念「崑崙の西から」前年度より継続

4月1日(土)～9月5日(火)(2023年3月25日(土)より継続)

展示場所: 展示室2、3、5

2) 夏季企画展

夏休み企画「サメ」展(仮称) (*)

7月8日(土)～8月31日(木)(仮)

展示場所: カフェ「キャラバンサライ」

3) 秋季企画展

企画展「平山郁夫 遺跡を描くー中近東から地中海へー」(*)

9月9日(土)～12月27日(水)

展示場所: 展示室2、3、5

4) コーナー企画展

「杜の作家たちのコラボ作品展」 地域創作作家「おらんうーたん」20周年企画(*)

6月10日(土)～6月18日(日)

展示場所: カフェ「キャラバンサライ」

5) コーナー企画展

神山奈緒子展(仮) (*)

9月～10月頃開催(仮)

展示場所: カフェ「キャラバンサライ」

6) 次年度繰越企画展

企画展「平山郁夫 仏教伝来とその時代ー前編ー」(仮) 次年度継続事業

2024年3月23日(土)～9月10日(火)

展示場所: 展示室2、3、5、6

(2) 貸出展示(館外展/展覧会名称や期間、内容等は変更となる場合がある)

《国内》

1) 平山郁夫美術館(広島県尾道市)における相互協力企画

①「世界遺産・敦煌と桃源郷」展への貸出(前年度より継続)

貸出先：平山郁夫美術館（広島県）

期間：2023年3月18日（土）～5月28日（日）

内容：絵画約10点

②「平山郁夫 聖地を巡る旅」（仮称）展への貸出

貸出先：平山郁夫美術館（広島県）

期間：2023年5月29日（月）～9月15日（金）

内容：絵画約10点

③「シルクロードのキャラバン」展（仮称）への貸出

貸出先：平山郁夫美術館（広島県）

期間：11月27日（月）～2024年3月13日（水）

内容：絵画約10点

2)「古代西アジアのいきもの」展（仮称）への貸出

貸出先：古代オリエント博物館（東京都）

期間：2023年7月15日（土）～9月10日（日）

内容：コレクション約10点

3)「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」への貸出 巡回展

①貸出先：山梨県立美術館

期間：2023年9月9日（土）～11月5日（日）

②貸出先：大分県立美術館

期間：2023年11月25日（土）～2024年1月21日（日）

その後、2024年夏まで継続の予定。2024年度は、パナソニック美術館、神戸市立博物館を巡回予定。

貸出品：ローマ時代の収蔵品ガラス等を中心に25点

4)「平山郁夫 ー悠久のシルクロード 仏教の来た道ー」展（仮称）への貸出

貸出先：さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館ー（栃木県）

期間：2024年1月13日（土）～3月17日（日）

内容：絵画 約50点、コレクション約70点

《海外》

1)シルクロードのガラス展（2021年度より巡回）

貸出先：海南省博物館 6会場目

期間：2023年4月20日（木）～7月末

内容：シルクロードのガラス器 コレクション 約300点

2) シルクロードの金属器展 (2022 年度より巡回)

貸出先：清華大学芸術博物館（北京） 2 会場目

期間：前年度より継続 2023 年 1 月 15 日（日）～4 月 16 日（日）

内容：シルクロードの金属器 コレクション 約 250 点

(3) 主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開

(4) 「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年 1 回)

(5) DVD「平山郁夫シルクロードへの想い」の放映

(6) Facebook、Twitter、Instagram の運用（*）

(7) 地域ボランティア組織「いくみ会」との連携

(8) Wi-Fi 環境の活用及び作品解説の QR 化(デザイン改修)（*）

(9) 解説の多言語化及び解説パネルの作り直し（*）

※民族衣装コーナー及び音声ガイド、タッチパネルによる収蔵品紹介は、新型コロナの影響次第で実施を検討

2 調査研究および助成事業

平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。

(1) 収蔵品に関する調査研究

1) 平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化

内容：平山郁夫氏本画(表紙絵含む)、素描、習作、スケッチブック等

2) 収蔵品の調査研究およびデータベース化

内容：アフガニスタンなどを中心としたシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究および、データベース化(館外の専門家と共同調査)。

(2) 紀要の制作(6 号/2023 年度よりデジタルデータとして制作)

(3) 収蔵品のデジタルアーカイブの構築及び公開発信（*）

(4) 平山郁夫記録データ(VHS や 8mm)のデジタル化の継続（*）

(5) 収蔵品データベースの移行（*）

3 普及事業

平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。

(1) 展覧会に関する講演会、シンポジウムの開催(年 2 回)（*）

(2) 体験教室の開催(年 2 回) 地元創作作家に講師を依頼(おらんうーたん連携事業)

(3) 鑑賞ワークシート(みどころ MAP)の作成

(4) ギャラリートークの実施 各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施

(5) コンサートの開催(年1回)

LIVE パフォーマンス「play/make (space⇔sound)/仮称」の実施

パフォーマー：Yengo (御苑晶一/ 松田直哉/ 石井龍一郎/ 飯島和馬/ 森玲暖)

日時：2023 年 4 月 15 日（土） 開場 17：00、開演 18：00

内容：Wi-Fi 環境下において Youtube 配信音源を聴きながら、館内数箇所において実施するパフォーマンスを同時体感していただく。当日の映像を元に新たな動画を制作して配信を予定。

(6)シルクロード研究会の開催(年1回/平山郁夫アトリエ)

4 青少年教育普及事業

美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。

(1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作

(2) 青少年向け(ワークショップ)企画(年3回)

(3) 特別企画「化石発掘体験 2023」(*)

7月8日(土)～8月6日(日) 開催

化石発掘体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。

(4) 教育普及事業

1) 北杜市立長坂小学校との連携展示(前年度継続事業)

町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。

名称:キッズ・サライプロジェクト 会場:北杜市立長坂小学校

2) 山梨県立北杜高校ギター部演奏会

地元高校生による演奏会を実施する。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。

3) ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成

来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する。

4) 小中学生を対象とした「シルクロード読本(第4号)」(仮称)の準備(次年度に制作及び頒布)

5 地域連携事業

地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。

(1) おうち de 絵手紙コンテスト(山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用)の実施

(2) 地域の協議会等への参加

(3) 「ワイン&クラフトフェスタ」の開催 2023年9月30日(土)、10月1日(日)の2日間

(4) 山梨県及び他美術館と連携し、文化庁の補助金「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業(旧:博物館等を中核とした文化クラスター推進事業)」に申請(令和2～6年度の5ヵ年継続計画)

(5) 地域連携「E-Bike」事業に関して、自転車置き場を設置し充電が可能となるよう協力する。(*)

(6) 貸し会場事業として、マルシェ等の開催(風のマルシェ、Xmas マーケット等)(*)

(7) 地域と協働したツアーの造成(モニタリング) (*)

6 販売促進事業

ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。

(1) 所蔵品による販売品の製作

(2) 2F ラウンジにおけるカフェ「キャラバンサライ」の運営 2023年4月22日(土)～12月2日(土) 営業

- (3)ホームページにおける販売品の充実(オンラインショップの運営)
- (4)館外展覧会における委託販売
- (5)ふるさと納税返礼品への参画
- (6)キャッシュレス決済機能の導入及び活用
- (7)オリジナル商品の開発(ワイングラス、和三盆) (*)

7 その他目的を達成するために必要な事業

- (1)屋上ウッドデッキの塗り直し (*)

2024年度事業計画書

(*)印は、文化庁の補助金申請対象事業

I 公益事業

1. 展示活動

(公1) 平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開に供する博物館の事業

(1) 企画展示(館内展)

1) 春夏 特別展

開館 20 周年記念展「平山郁夫－仏教伝来と旅の軌跡－」前年度より継続

4 月 1 日(月)～9 月 9 日(月)(2024 年 3 月 23 日(土)より継続)

展示場所:1 階/展示室 2、3、5 2 階/展示室 6

2) 秋冬 特別展

企画展「中央アジアの染織」(*)

9 月 14 日(土)～12 月 27 日(金)

展示場所:展示室 2、3、5

3) 次年度繰越企画展

企画展「平山郁夫 流沙の道(仮題)」

2025 年 3 月 22 日(土)～9 月 8 日(月)

展示場所:展示室 2、3、5

(2) 館外展 (展覧会名称や期間、内容等は変更となる場合がある)

国内

1) 平山郁夫美術館(広島県尾道市)における相互協力企画

①「世界の巨匠たちが子どもだったころ」展への貸出(前年度より継続)

会場:平山郁夫美術館(広島県)

期間:2024 年 3 月 16 日(土)～5 月 26 日(日)

内容:絵画約 10 点

②「蜀・四川・中国」展への貸出

会場:平山郁夫美術館(広島県)

期間:2024 年 9 月 21 日(土)～11 月 24 日(日)

内容:絵画約 10 点

- 2)「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」展への貸出 巡回展(前年度より継続)
- ①会場:パナソニック汐留美術館(東京都)
期間:2024年4月6日(土)~6月9日(日)
- ②会場:神戸市立博物館(兵庫県)
期間:2024年6月22日(土)~8月25日(日)
内容:ローマ時代の収蔵品ガラス等を中心に25点
- 3)「文明の十字路・バーミヤン大仏の壁画と太陽神・弥勒信仰-ガンダーラ・中央アジアから日本への展開」展(仮称)への貸出
- ①会場:龍谷大学 龍谷ミュージアム(京都府)
期間:2024年4月20日(土)~6月16日(日)
- ②会場:三井記念美術館(東京都)
期間:2024年9月14日(土)~11月12日(日)
内容:ガンダーラコレクション約18点
- 4)「平山郁夫のスケッチ帳-仏教の来た道・シルクロードをたどる旅」展への貸出
貸出先:佐久市立近代美術館(長野県)
期間:2024年7月13日(土)~9月1日(日)
内容:素描約50点、スケッチブック約50点
- 5)「平山郁夫 シルクロードコレクション」展(仮称)への貸出
会場:島根県立美術館(島根県)
期間:2025年1月17日(金)~3月10日(月)
内容:絵画約50点、コレクション約100点

海外(中国)

- 1)「火と金 一輝ける記憶 シルクロードの金属器展」(2022年度より巡回中)
会場:長沙博物館(湖南省長沙市)
期間:2024年4月~8月
内容:シルクロードの金属器 コレクション 約263点
その後、鄭州博物館(河南省)、河北省博物館(河北省)を巡回予定(計画中)
- 2)「火と土 シルクロードの焼き物展(抔埴成器:古代東西文明交流互鑒中的陶瓷艺术)」
会場:清華大学芸術博物館
期間:2024年3月20日(木)~6月末
内容:地中海から日本までシルクロード周辺地域の古代の焼き物(煉瓦、土偶、土器、陶器)など
計267点。その後、長沙博物館(湖南省)、深圳市博物館(広東省)を巡回予定(計画中)

3)「アジア文明とシルクロード 亞洲文明与丝绸之路」展への貸出

会場: 浙江大学芸術考古博物館(浙江省杭州市)

期間: 2024年5月10日～2024年8(予定)

内容: ガンダーラ仏教彫刻、西アジア古代土器、中央アジア染織品など 168点

その他

主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開

展覧会鑑賞ワークシート(みどころMAP)の作成

展覧会の理解を深めるための多言語による解説、音声、動画等の提供

2. 研究と助成

(公2) 平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に関する助成事業

(1) 収蔵品に関する調査研究、保存、デジタル化

内容: 平山郁夫による日本画、素描、習作、スケッチブック、制作に関する資料等、および、

シルクロード文化に関する収蔵品、資料等

収蔵品のデジタルデータベースの更新や情報の追加を継続して行い、公開し、美術館活動に資する。

収蔵品に関連した文献、図書の収集、整理を行う。

(2) 海外および国内の研究助成

国内外の研究者や研究機関との交流を深め、研究助成、情報交換を行う。

国内外の研究者等から要請があった場合、目的や安全性などを考慮したうえで、作品の閲覧、観察、貸与、研究に協力する。

海外調査の研究助成に関しては、引き続き、公募、助成を行う。

3. 講演会等の開催

(公3) 平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等の開催事業

(1) 展覧会に関連した講演会、ギャラリートークの実施(外部専門家および担当学芸員)

作品理解や美術館への誘客につなげる。

(2) 美術品を身近に体感し、伝統的な技術などを学ぶ講習会やワークショップ、ライブ演奏などを実施。

4. 施設の開放と教育、普及活動

(公4) 美術館施設の開放、美術教育とシルクロードの文化の理解・普及事業

(1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作

(2) 青少年向け(ワークショップ)企画

「化石発掘体験 2024」(7/6、7、13、14、20、21、25～28、8/1～4、8～11 計 18 日間予定)

関連企画 「カメ」展(仮称) (*) 7月6日(土)～8月31日(土) (仮)

カフェ「キャラバンサライ」にて開催

(3)教育普及事業

1)北杜市立長坂小学校との連携展示(継続事業)

平山郁夫の絵画(複製品)、及びシルクロードコレクションを貸出展示し、情操教育や文化の多様性や文化交流への理解に役立てる。

2)山梨県立北杜高校ギター部演奏会(継続事業)

地元高校生による演奏会を展示室で実施する。本物の美術品の前で演奏する体験は、青少年の情操教育や世界の多様な文化や価値観への理解に役立ち、美術館が地域の交流の場となる。

(4)シルクロード研究会の開催 (年1回/平山郁夫アトリエ)

平山郁夫が生前、創作を行った画室(庫庵)で、平山郁夫の作品や画材を紹介、またシルクロードの資料、文化財を紹介、研究成果を紹介する。

(5)「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年1回)

(6)SNS (Facebook、X、Instagram)による告知

5. 地域文化活動への参加

(公5) 地域文化活動に参加協力による地域の文化的資質の向上に関する事業

(1)地域高齢者、移住者を中心とするボランティア組織「いくみ会」との連携、美術館での交流を活性化する。

(2)「ワイン&クラフトフェスタ」の開催 2024年9月28日(土)、9月29日(日)の2日間

(3)地域の作家、美術家の展覧会(コーナー展示)などを館内、カフェや無料スペースで実施し、作品を紹介し、交流の場とする。

(4)美術館や屋上等を貸会場として、地元の文化催事や、地域の食材や工芸品のマーケット等を開催する。

(5)地域の協議会等への参加

(6)山梨県及び北杜市内の他美術館と連携し、文化庁の補助金「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業(旧:博物館等を中核とした文化クラスター推進事業)」に参加、他館と連携しながら地域における美術館活動の活性化を実施する(令和2～6年度の5ヵ年継続計画)

II 収益事業

ミュージアムグッズの開発、販売及びミュージアムショップの運営に関する事業

(1)平山郁夫の作品、およびシルクロードコレクションを題材とするグッズの制作、販売

(2)2F カフェ「キャラバンサライ」の運営 2024年4月27日(土)～12月2日(月)営業

(3)ホームページでのオンラインショップの運営

(4)館外展における委託販売